学校番号	403

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選論理国語」（東京書籍）						
副教材等	新演習　現代文アチーブ２（桐原書店）　　トータルサポート新国語便覧（大修館書店） 常用漢字ダブルクリア（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

主体的に学び、深める態度を求めます。読む・書く・調べる・考える・まとめる・表現する等の活動を通じて、よりよく生きる力と意欲を養う時間にしていきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	発見への誘い ［教材］ いつもそばには本があった	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。〃	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	発見への誘い ［教材］ミロのヴィーナス	a：・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b［ 読 ］：：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 c：学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	論理とは何か ［教材］つなげる力、論証する力	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

二学期	人間を見つめる ［教材］分人とは何か	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 ・推論のしかたについて理解を深め使っている。 b［ 書 ］：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：学習の見通しをもって、資料から読み取ったことと自分の考えを区別しつつ、積極的に意見を書こうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	社会を捉えなおす ［教材］消費されるスポーツ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b［ 読 ］：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：積極的に、表や具体例の作成などの学習課題に取り組んでいる。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	人間を見つめる ［教材］メディアの変容	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b［ 読 ］：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	論文・論理とは何か ［教材］要約する力、質問する力	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b［ 書 ］：実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c：学習の見通しをもって、分類の観点を意識しつつ、集めた情報を粘り強く整理しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	言語と認識 ［教材］相手依存の自己規定	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

		え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:学習課題に沿って、実験結果の示す意味に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	学問のまなざし [教材]「環境」とは何か	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
三学期	学問のまなざし [教材]「リスク」と「リスク社会」	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:・学習課題に沿って、具体例や対比に着目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	論文・レポートの種類と構成 [教材]小論文の構成	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。[(1)エ] ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b[書]:実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。 c:学習の見通しをもって、全体の構成を意識しつつ、積極的に調べたことをレポートにまとめようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間